

山陰仏社会報

Sō-Sō

[壮創]

第18号

山陰教区仏教壮年会連盟会報・第18号

【編集・発行】山陰教区仏教壮年会連盟事務局
〒690-0002 松江市大正町443-1(本願寺山陰教堂内)
電話(0852)21-4747 FAX(0852)27-8351

連盟理事長就任のご挨拶

山陰教区仏教壮年会連盟理事 眞野明政



仏社会が発展する為に微力ではございますが努力してまいりますのでご指導、ご協力の程宜しくお願い致します。

さて、昨年の二月より悪性の伝染性ウイルスが世界中に蔓延し感染症対策として個々の行動自粛が余儀なくされました。また、三密を避ける為イベントや集会のほとんどが中止となりました。教区仏壮連盟も例外でなく一回目の理事会も書面議決で行われ、総会も鳥取、出雲、石見の地区ブロック研修会も残念ながら中止となりました。

また、教区の理事長になりますと、同時に本山の仏教壮年会連盟の評議委員になり、それぞれの役割につくこととなります。私は常任理事となり、各種委員会では、教材委員会に属することになりました。教材委員会では、仏壮バッチやおみのり帳、式章等を調製、販売しております。私も地元でご法話の要点や法座、法事の予定等を気楽に書き込めて、しかも一冊百円という安価な値段のおみのり帳を仏社会や仏婦の皆さんに紹介し、約二百冊を現在使って頂いております。

今後、ワクチンや治療薬もさらに開発されると思います。私達は感染対策を周知徹底し日常生活を取り戻し、さらに念仏のみ教えの輪を広めて行きたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

山陰教区仏教壮年会連盟 新理事紹介 (任期：令和2年4月 ～令和4年3月)



神門組代表理事
伊藤 貴博



出雲組代表理事
影山 敏雄



松江組代表理事
松浦 靖



鳥取伯耆組代表理事
徳岡 正裕



教区副理事長
鳥取因幡組代表理事
小畑 厚



教区理事長
大田西組代表理事
眞野 明政



大田中組代表理事
藤本 昭文




大田東組代表理事
下迫 紀弘






教区副理事長
飯南組代表理事
和田 幹雄



出雲南組代表理事
藤原 永次



選出中		選出中		選出中
邑智西組	邑智東組代表理事 岩戸 秀幸	千須賀組	川本組代表理事 森川 和友	佐波組
選出中	選出中			
鹿足組	益田組	三隅組代表理事 高橋 宗興	浜田組代表理事 福田 宏	江津組代表理事 森田 勝秋

シリーズ仏社紹介⑦

飯南組一念寺仏社の紹介

飯南組仏社会長 和田 幹雄

一念寺（無量山）無量会は、昭和五十二年に発足し四十四年間今日まで仏教壮年会とし、現在九十二名で活動を続けています。

年間の主な活動内容を紹介します。

一月の第二日曜日には、定期総会。六月には、元頓原地区の三ヶ寺で合同研修会の開催。八月第一日曜日には、一念寺の仏具の掃除・境内の清掃奉仕。その後は、懇親会。十月には本山へ念仏奉仕団、令和二年で四十一回目の参拝を行いました。十二月十五日には、役員会を開催し、一念寺の御正忌報恩講にお参り。十二月三十一日には、除夜会・そして年が明ければ修正会にお参り。年間、毎月第一日曜日朝六時から「晨朝参拝」。

以上、一念寺無量会が行っている年間の行事であります。先輩の方々が色々工夫をして活動を続けてくださった、無量会を更に前進をして行き、一年に一回は本山へ・毎月一回はお寺に。毎日一回はお内仏へを合言葉に一人でも多くの会員が真の念仏者として活躍し更に発展します様に思う次第であります。



月例会の写真

編集後記

私達浄土真宗者の一番大事なことは、お寺でのご法座に足を運び、仏法を聴聞することであると思います。しかしながら、新型コロナウイルスが最近世界的に蔓延し、我が国でも感染者が激増している現状です。そこで、国として3密をできるだけ避けるよう、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が発令されているにもかかわらず、感染者数が一向に減少せず、とくに都市部では強固な予防策が推し進められることを願うばかりです。島根県内でも感染者が続出しているので、県内寺院でも、いろいろなかご法座、法事等が3密を避けるため、中止になったり、簡素化されたりしています。早急に感染者数が減少することを願うこととあります。今回機関紙に寄稿いただいた方々へ厚くお礼申し上げます。編集後記と致します。

松江組 明宗寺 松浦 靖